

インダストリアルコンポーネンツ事業

重点取組施策

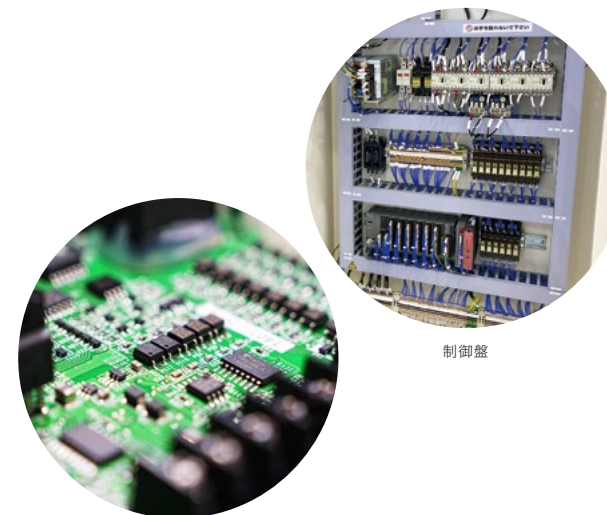
幅広いラインアップで、 お客さまの課題を解決

インダストリアルコンポーネンツは、機械装置や生産ラインを操作・制御するために使われる、制御盤や制御部に組み込まれる各種電気機器の総称で、生産現場はもちろんのこと、自動倉庫や工作機械、半導体製造装置など幅広いアプリケーションで使用されています。

装置や設備のインテリジェント化や小形化、品質の安定化といったニーズがますます強まっていることから、IDECでは制御盤内の各種機器に新しい技術を付加し、作業効率の向上や利便性の高い快適な生産環境を提案することで、さまざまな課題解決をサポートし続けています。

小形・省配線・省工数を実現する PCB搭載機器の拡充

制御盤や制御部の課題である小形化と、開発・組立の省工数化の解決策として、制御部を分散化させる事例が増えています。大きな制御盤から制御部を小さく切り出し、ブロック化することで汎用性を上げ、開発、生産、販売、メンテナンスまでのバリューチェーンの整備ができることから、「制御部のPCB(プリント基板)」化が加速しています。また、「新しい常識」が生み出す新装置や、IoT技術を駆使した各種機器が増えていることから、PCB搭載機器の需要はますます伸びると予測しています。IDECは従来、リレーや端子台、サーキットプロテクタといったPCB搭載機器を開発、生産、販売しており、今後も新製品の市場投入に注力していきます。



制御盤

各種PCB搭載機器

Push-in機器が働く現場のウェルビーイングを実現

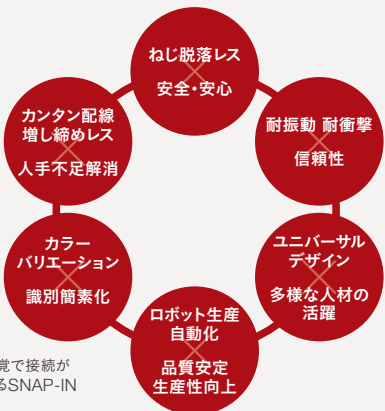
端子を差し込むだけで簡単に配線できるばね式のPush-in製品は、ねじ式に比べ配線工数の削減や品質の安定を実現します。経験の少ない作業者のミス防止や残業時間の短縮など、ものづくりの現場の働き方改革にも貢献します。



各種Push-in
対応製品



視覚と聴覚で接続が
確認できるSNAP-IN



機構技術力を駆使した新たな固定端子台

工具を必要とせず、お客さまが簡単に組み立てられる、画期的な端子台を新発売しました。端子ブロックを回転するだけで、簡単(easy)に重ねて(stack)組み立てができるIDEC独自の構造が、急な仕様変更やメンテナンス時にもフレキシブルに対応し、省工数を実現します。端子台間を連結するシャフトねじが不要となることから部品点数削減となり、地球環境保護にも貢献します。



担当者の声
自動化ライン導入による
中国での生産性向上
蘇州和泉電気有限公司
副総経理
任蓉

蘇州工場では、現地で需要の大きいRJ形リレーを中心に生産しています。2017年から自動組立機を導入するとともに、部品供給の仕組みを見直し、在庫を最適化することで生産効率の向上を実現してきました。また2022年度に自動組立機を増設し、2023年度には省力機ラインの導入も予定しています。

さらに安定した品質とコスト、短納期化を追求し、お客さまのニーズ、信頼に応えていくための取り組みを継続していきます。